

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【公開番号】特開2023-69706(P2023-69706A)

【公開日】令和5年5月18日(2023.5.18)

【年通号数】公開公報(特許)2023-091

【出願番号】特願2021-181776(P2021-181776)

【国際特許分類】

H 01 R 13/641(2006.01)

10

H 01 R 13/42(2006.01)

【F I】

H 01 R 13/641

H 01 R 13/42 E

H 01 R 13/42 F

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月18日(2024.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0087

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0087】

また、凹部162に肉薄部165を設けることにより、肉薄部165を介して雌ハウジング134の左側壁と本体部161とを接続することができるから、雌ハウジング134の左側壁に対して本体部161を直接接続しなくてもよい。したがって、本体部161を雌ハウジング134の左側壁と接続することなく、雌ハウジング134の左側壁に対して島状に形成することが可能である。一方、実施形態1では、図15に示すように、凹部62は貫通孔63であるから、本体部61を雌ハウジング3_4の左側壁に直接接続する必要がある。このように実施形態2では凹部162を肉薄部165とすることにより、実施形態1と比較してコード164の設計自由度を向上させることができる。

30

40

50